

15j C#によるVisual Studioを使用したWebアプリの開発 (.NETCore+MVC基礎編)

1. 研修要領

・募集定員	14名
・研修会場※	NISA研修室（住所：〒850-0032 長崎市興善町4番6号）
・講師	富士通ラーニングメディア(FLM)講師：古賀章司
・開催月日	2024年11月13日(水)・14日(木)・15日(金)
・実施時間・日数	9:30 ~ 17:30（7時間/日）・3日間（21時間）
・受講料(税別)	94,560円
・教材料(税別)	6,000円

※研修会場は変更する場合がありますので最新情報はNISAホームページでご確認下さい。

2. 対象者

Visual Studioを使用して ASP.NET Core MVCによるWebアプリケーションを開発する方。

3. カリキュラムの概要

Visual Studioの機能や操作方法、ASP.NET Core MVCアプリケーションの作成方法を説明と実習によって学習します。実習では、ASP.NET Core MVCアプリケーションによるオンラインショッピングのWebサイトを構築します。

4. カリキュラムの詳細

3日間(21時間)

	科目	時間	科目の内容
11 月 13 日	ASP.NET Core MVC アプリケーションの概要	2.0	1.1 Webとは 1.2 HTMLとは 1.3 Webアプリケーションとは 1.4 .NET Coreとは 1.5 ASP.NET Core MVCフレームワークの概要 1.6 ASP.NET Core MVCアプリケーションの処理の流れ 1.7 ASP.NET Core MVCアプリケーションの構成要素 1.8 アプリケーションの作成体験 【参考】スキャフォールディングとは 【演習】
	モデルの作成	1.5	2.1 モデルとは 2.2 Entity Framework Coreとは 2.3 エンティティクラスの定義 2.4 コンテキストクラスの定義 2.5 接続文字列の設定 2.6 サービスの追加 【演習】
	ビューの作成	3.5	3.1 ビューとは 3.2 Razor構文 【参考】HTMLの基本 3.3 HTMLヘルパー 3.4 タグヘルパー 3.5 @modelキーワード 3.6 ViewData/ViewBag 3.7 共通レイアウトの作成 3.8 部分ビューの作成 3.9 ビューモデルの定義 【演習】

	科目	時間	科目の内容
11月14日	コントローラーの作成	2.6	4.1 コントローラーとは 4.2 コントローラークラスの定義 4.3 URLルーティング 4.4 アクションメソッドの種類 4.5 データベースの操作 4.6 ビューの呼び出しと返却 【演習】
	状態管理	2.0	5.1状態管理とは 【参考】クライアントによる状態管理 5.2Sessionサービスを使った状態管理 5.3Sessionサービスの使用方法 【参考】JSONとは 【演習】
	認証	2.4	6.1認証とは 6.2Cookie認証の設定方法 【演習】
11月15日	トランザクション制御	2.5	7.1トランザクションとは 7.2トランザクション制御の例 【参考】明示的なトランザクション制御の例 【演習】
	入力値検証	0.5	8.1入力値検証とは 8.2モデルの設定例 8.3ビューの設定例
	例外処理	4.0	9.1例外処理とは 9.2例外処理サービスの使用方法 【演習】
	計	21.0Hr	

5. 使用教材

Visual StudioによるWebアプリの開発(.NET Core+MVC基礎編)

6. 到達目標

本コース修了後、次の事項ができることを目標としています。

- ① Visual StudioによるASP.NET Core MVCアプリケーションの開発手順を理解する。
- ② ASP.NET Core MVCアプリケーションのユーザーインターフェイスを作成する。
- ③ ASP.NET Core MVCアプリケーションの処理ロジックを作成する。
- ④ Entity Framework Coreを利用してデータベース連携する照会系Webアプリケーションを作成する。
- ⑤ Entity Framework Coreを利用してデータベース連携する更新系Webアプリケーションを作成する。

7. レベル

ITSS:アプリケーションスペシャリスト育成 - [*]テクノロジー【レベル:2】

[*] ITスキル標準研修ロードマップにおけるコース群名